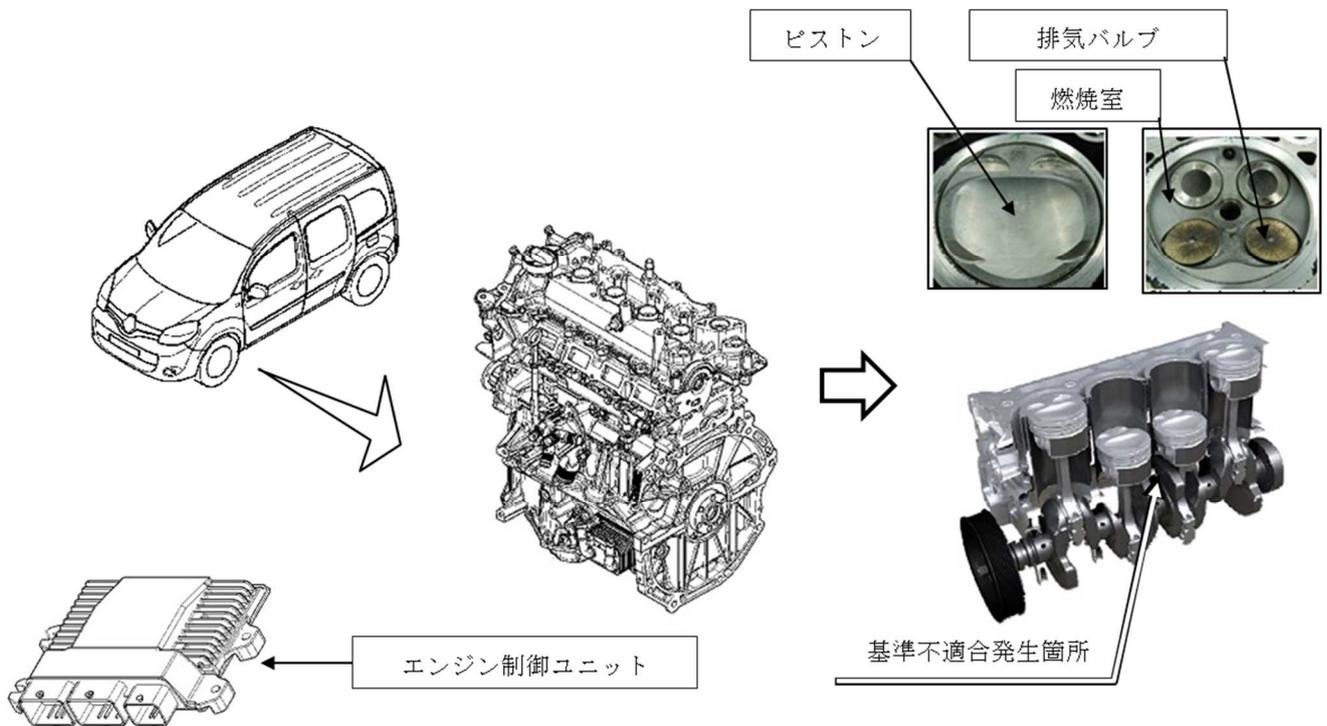


# 改善箇所説明図



注:  は、対策する部品を示す。

エンジンにおいて、減速時のクランクケース内の内圧設計が不適切なため、減速時のシリンダー内圧がクランクケース内圧よりも低くなり、エンジンオイルを含んだブローバイガスが燃焼室に逆流することがある。そのため、ピストンに多量のカーボンが堆積して剥離すると、排気バルブとバルブシート間に挟まり、高温の燃焼ガスが漏れ、排気バルブが溶損して、最悪の場合、走行中に警告灯が点灯し、エンジンの出力が低下するおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、ピストン上部と燃焼室、吸気バルブを洗浄し、エンジン制御プログラムを対策プログラムに書き換える。なお、排気バルブに損傷が認められる場合はエンジンを新品に交換する。

## 識別

ブルーステッカーの空欄に 0CYM と記入し、リヤラゲッジスペースのジャッキ、スペアタイヤ収納部に貼り付ける。

ブルーステッカー：  
寸法：縦 6.5cm、横 7.5cm  
色：青地に黒枠を印刷

